



平日にも関わらず、多くの保護者のみなさまに授業参観にお越しいただき、ありがとうございました。子どもたちは、4月の参観日の時よりも複式の授業に馴染み、自分たちで学び進める姿が見られたのではないのでしょうか。中には、お家の方に見られることの嬉しさ半分、緊張半分から、いつもとは違うテンションになってしまった児童もいたようですが、それでも子どもたちの成長ぶりは垣間見られたことと思います。



明日からは、いよいよ7月。1学期の締めくくりの大切な月です。学級懇談会の前に、養護教諭から話にありましたように、子どもたちが BEST な状態で授業に臨めるよう、早寝・早起き・朝ごはんへのご協力を、よろしくお願いいたします。



～「災害と人権」…どんな時も私が私でいられるように～



授業参観の後は、「災害と人権」をテーマにした講演会を行いました。講師は、高知県教育委員会学校安全対策課の福富課長補佐にお願いしました。講演の前半は東日本大震災や能登半島地震を例に、地震や津波の恐ろしさや備えについて、後半は、地震後の避難所生活における共助の大切さについてお話いただきました。

本校の子どもたちはこれまでに、地震や津波に対する備えについては多くのことを学んできており、知識と高い意識を身に付けてきました。しかし、地震後の生活については、TV 等を通じて見聞きはしているものの、自分事として考える機会は少なかったように思います。今回の講演会では、土砂や洪水の時に避難所となる本校の体育館を例に、足をケガしている方や赤ちゃんを連れた方が避難してきた時に、体育館のどの場所で生活してもらうことがいいのか、ワークシートに書込みながら考えていきました。子どもたちは、「足をケガしていたら動くのに時間がかかるから、出入口の近くがいいんじゃない」とか、「赤ちゃんにお乳をやらんといかんけん、更衣室の前がええと思う」などと言いながら、避難所生活をイメージし、共助の心を学んでいました。

この共助の心を支える根っこが人権意識・人権感覚だと思います。AI の進化により、私たちは無自覚の内に自分の好みや考えに合うものばかりを集め、繋がるようになりました。逆に、意にそぐわないものに対しては、攻撃や排除をする傾向が強くなっているように思います。しかし、いつかは必ず経験する避難所生活においては、不特定多数の自分とは異なる意見や考え方、生活習慣を持った人たちと助け合い、生き延びていかなければなりません。災害のようなピンチの時にこそ人権意識が問われます。今回の学びや気づきを今後の生活に生かし、人権感覚を磨いていきましょう。

講演会の後は、引き渡し訓練を行いました。当初は、第一避難場所(大橋)での訓練を予定していましたが、長雨の後で足元が悪いこと、ヘビが出る恐れがあること、熱中症の危険性があること等を考慮して、急遽、体育館での実施としました。とはいえ、最短での梅雨明けの影響で体育館の中は蒸し風呂状態。過酷な条件の中での講演会や引き渡し訓練となりましたが、たくさんの保護者の皆様に参加していただき、ありがとうございました。昨年度は、引き渡しカードにお名前がないために引き渡しができなかったご家庭がありましたが、今年は、参加者全員にスムーズに引き渡すことができました。土砂や洪水による災害の時には、体育館での引き渡しとなりますので、今回の訓練の内容をご家庭で話題にし、家族全員で共有していただけたらと思います。



☆彡 ☆彡 ☆彡 ～ 平和七夕祭 ～ ☆彡 ☆彡 ☆彡



天神橋商店街では、毎年、七夕の時期に合わせて幡多地域の小中学校などで制作した千羽鶴や短冊をアーケード内に飾り付け、「平和七夕祭」を行っています。本校も折り鶴集会で作成した千羽鶴に「世界平和」という短冊を添えて出展しています。展示期間は、今日から7月24日までです。ぜひ、立ち寄って見てください。

折り鶴集会の時には、八束ニコニコお助け隊の皆さんに折り鶴先生となってご指導いただきました。また、折り紙を持ち帰ってツルを折って下さり、大変助かりました。紙面を通じてお礼申し上げます。

【折り鶴先生のみなさん】

間崎 : 鍋島さん・刈谷さん

本村 : 吉井さん・小野さん

奥山路 : 山崎さん・山崎さん



～ 「やまもも」入賞おめでとう！～

5年：中野 さん

詩「そっくりだけど そっくりじゃない」

6年：田中 さん

挿し絵



～ 高知新聞「読もっか」掲載おめでとう！～

6年：刈谷 さん 6月 7日 文「1年生と仲良くなれた」

4年：谷田 さん 6月23日 文「いっきにピカピカ」